

# 水中の微量揮発性有機化合物分析のご紹介

パージ&トラップ(P&T)/GC-MSシステムによる水中の微量揮発化合物分析をご紹介します。新しく導入しました本システムは、従来のヘッドスペース/GC-MSシステムに比べ、感度が高く微量の有機成分の分析に有効です。

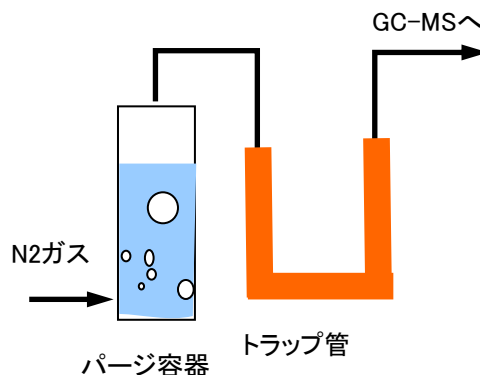
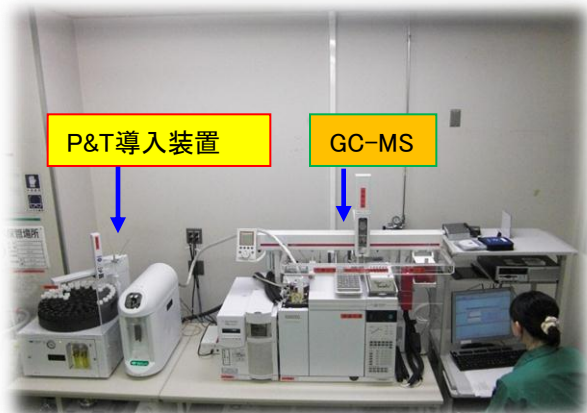


図1 パージ&トラップサンプリング原理

## ○塩化ビニルモノマー分析例

・平成21年より地下水基準項目に追加された塩化ビニルモノマー(基準値0.002mg/L)の分析法はパージ&トラップ/GC-MS法が指定され、公定法になっております。

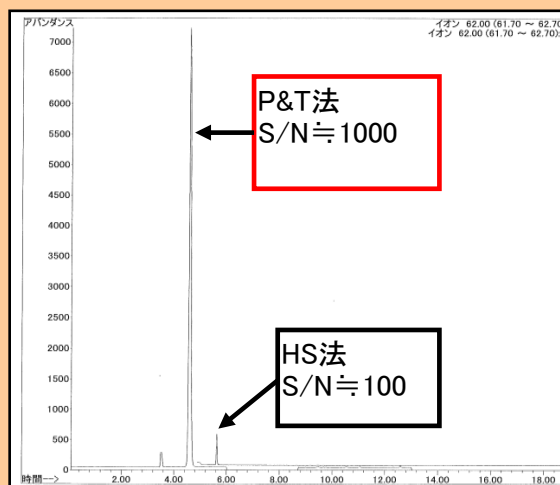


図2 P&T法とHS法の感度比較(0.002mg/L)

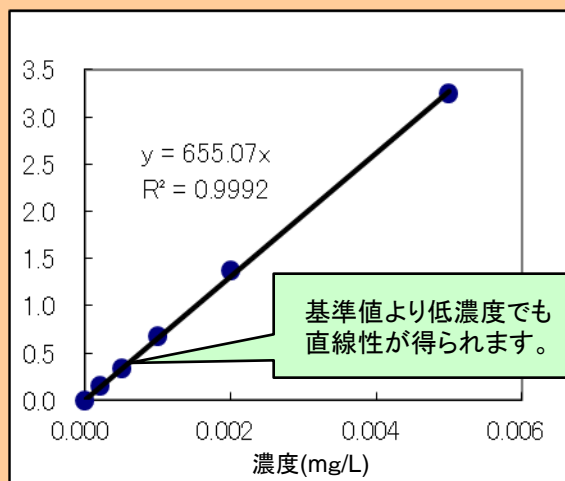


図3 塩化ビニルモノマーの検量線(P&T法)

**P & T/GC-MSシステムは、下記物質等の分析に有効です。お問い合わせ下さい。**

四塩化炭素、エピクロロヒドリン、塩化ベンジル、イソプレン、アクリル酸エステル類、ジエチルベンゼン類、ジクロロベンゼン類、酸化ビニル、酸化プロピレン、二硫化炭素、ヘキサクロロブタジエン、ペンタクロロエタン、ジオスミン、2-メチルイソボルネオール、その他揮発性有機化合物等

ホームページ <http://www.hitachi-chem-ts.co.jp>

受託分析のご依頼、ご質問は <https://www3.hitachi.co.jp/inquiry/hitachi-chem-ts/general/form.jsp>